

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400041
事業所名	グループホーム 遊楽苑西春

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 重度化の進行とともに地域との関わりが少なくなった利用者が多いが、それでも地域の「ゴミゼロ運動」には、元気な利用者が参加している。 年間3回の地域の幼稚園との交流は、利用者にとっての楽しみであるとともに、利用者が元気をもらえる貴重な機会ともなっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 利用者・家族、市・高齢福祉課職員、地域包括支援センター職員、自治会代表、民生委員、地域住民等々の外部メンバーが揃った9月の運営推進会議では、夜間を想定した防災訓練（避難訓練）を見学してもらった。 見学後の会議では、それぞれの立場からの発言があり、貴重な意見交換の場となった。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ほぼ毎回、運営推進会議には市の高齢福祉課と地域包括支援センターの職員の出席があり、ホームの運営状況は正確に伝わっている。 今年度から、市内の全グループホームが参加する「連絡会」が隔月に開催されており、市の高齢福祉課からも職員の参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎年4月に家族会を開いて家族の意見・要望を聞く機会としており、毎回10を超える家族の参加がある。 ホーム運営に対する家族の協力が大きく、サービス担当者会議には家族が参加して適切な介護計画の作成を助けている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	×	○	○	○	○	○	◎		